修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P21)をご確認ください

## 修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

印

電話　　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

## お客様専用窓口

**商品のお問い合せは**

**TOTO(株)お客様相談室へ**
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

**修理のご用命は**

**TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ**
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区　9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

**交換部品・別売品のご購入は**

**TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ**
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

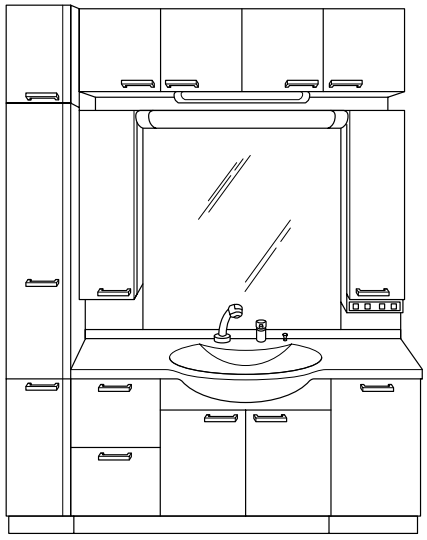
TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2008.3
WN06680(S)

TOTO

取扱説明書 保証書付

# 洗面化粧台
# 収納キャビネット



◆このたびは、TOTO製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

## はじめに

安全上のご注意(安全のため必ずお読みください)…2～6
使用上のご注意……7・8
各部のなまえ……9・10
ご使用前に(必ずご確認ください)…11・12
ホルムアルデヒドについて……12

## つかいかた

つかいかた……13・14

## お手入れ

お手入れのしかた
日頃のお手入れ……15
ヘアキャッチャーの掃除……16
樹脂製排水ストラップの掃除のしかた…16
定期的な点検のおすすめ……17
扉の着脱・調整方法……18
蛍光ランプの交換……19
引出し前板の調整方法(ストックカーゴタイプ)…19
抗菌について……20

## こんなときは

凍結予防のしかた……20
こんなときは
キャビネット内に水が漏れている場合…20
修理を依頼される前に……21
故障かな?と思ったら……21
アフターサービス……22
保証書

# 安全上のご注意

## 安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。

| 表 示 | 意 味 |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

| 絵表示の例 | 絵表示の意味 |
|---|---|
| | この記号は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| | この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

| 水漏れの早期発見 | 落下の未然防止 |
|---|---|
| 定期的に、配管の回り（キャビネット内・点検口内）を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる漏水が発見できず、家財などをぬらすおそれがあります。 | 定期的に、取っ手や丁番のねじを見てゆるみがないか確認してください。各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながるおそれがあります。 |

●お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
●組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。

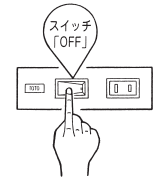


## ⚠ 警 告

### コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守る

表示電力（コンセントの近くに表示）をこえると火災のおそれがあります。

### ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源スイッチを切る

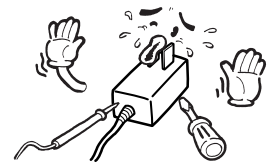



感電するおそれがあります。

### コンセント部分に水をかけたり、ぬれた手でさわらない

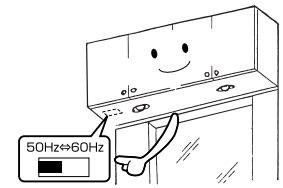
感電の原因となります。

### 電気器具はご自身で分解したり修理は行わない



発火および感電の原因となります。

### 使用地域の周波数に合わせる




60Hz用器具を50Hz地区で使用すると火災の原因となります。
※ただし、インバーター式は周波数切り替えスイッチはありません。
（切り替え不要）

## ⚠警 告

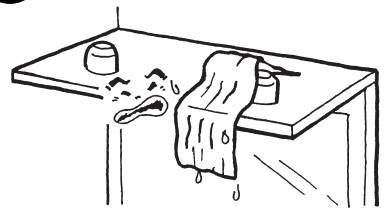
### ダウンライトボードに物を乗せたり、手をかけたりしない



- ボードが外れ、ケガの原因になります。
- 液体の入った容器などを置くとこぼれて電気部品の故障や漏電による感電のおそれがあります。

### ダウンライトボードのランプカバー上部を、タオルなどでおおわない

熱がこもって火災の原因となります。

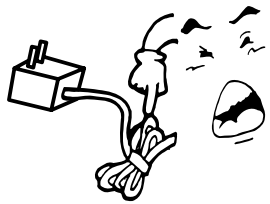


### コンセントの差し込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しない

火災の原因となります。
乾いた布でよくふいて、確実に差し込んでください。

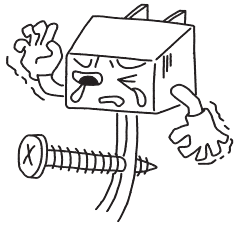
### 電源コードを束ねたまま使わない

電源コードが発熱して火災の原因となります。



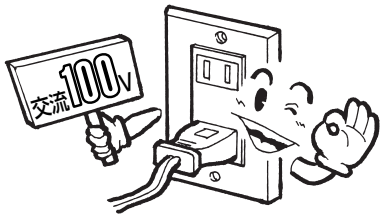
### 電気コードを傷つけない

電気コードを傷付けると漏電および火災の原因となります。



### 電源は交流100Vを使用する

交流100V以外を使用すると過電流による火災の原因となります。



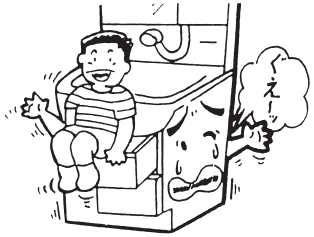



## ⚠注 意

### 洗面器や引出し、扉、取っ手にぶらさがったり乗ったりしない



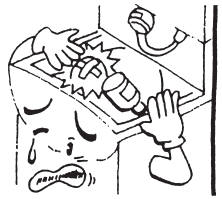
洗面器や引出し、扉、取っ手が外れて、ケガの原因となります。




### 洗面器に硬い物を落とさない



洗面器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財を汚す原因となります。
※化粧鏡の収納物取り出し時は、特に注意してください

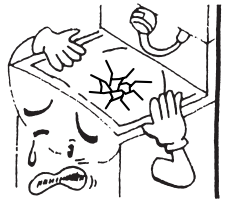


### 棚ダボは正しく押し込み、棚には大量の書物など重い物は乗せない

棚が外れてケガの原因となります。

### 洗面器にヒビが入った場合、そのままで使わない

ケガの原因となります。
また、ヒビが大きくなり大きな破損に至る場合があります。

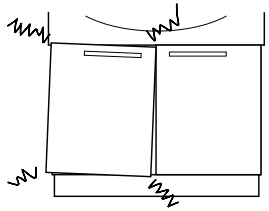


### キャビネット内の排水金具（トラップを含む）・給水管・接続管に収納物などで無理な力を加えない

水漏れの原因となります。

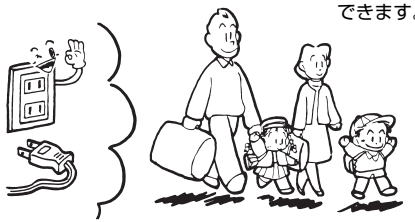
### 取っ手や丁番にがたつきがある場合、そのままで使用しない

扉の落下、破損、ケガの原因となります。



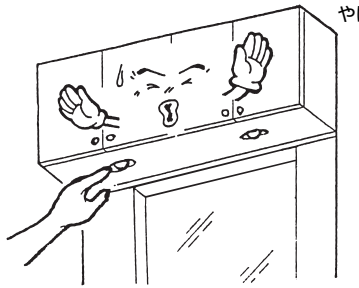
## ⚠注 意

### 旅行などで長期間使わないときは必ず電源プラグを抜く また直結配線の場合は、必ず元電源を切る



万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

### ランプが切れたり、消灯した後すぐにはさわらない



やけどをするおそれがあります。

### カウンターに乗ったり、重い物を乗せない

転落、転倒、ケガの原因となります。

### 凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行う〈寒冷地型〉

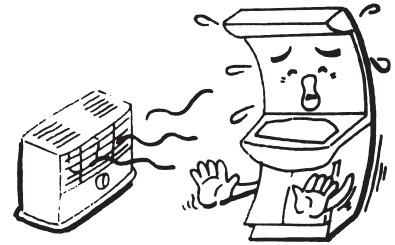
凍結破損で水漏れする原因となります。水抜き操作方法は、P20『凍結予防のしかた』を参照してください。



# 使用上のご注意

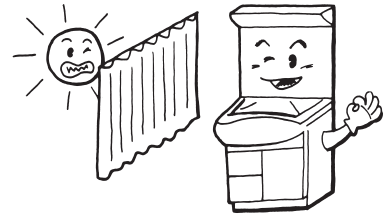
1．洗面器・キャビネット

### ストーブなどを近づけない



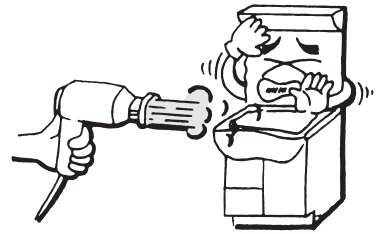
変色・変形するおそれがあります。

### 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎる



変色するおそれがあります。

### ヘアドライヤーの熱風を直接あてない



変色・変形するおそれがあります。

### 冷たい洗面器に、急に熱湯を注がない

洗面器の破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。

### 鏡・ガラスに硬い物をぶつけない

鏡・ガラスが破損するおそれがあります。

### キャビネットに水をかけない

木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。
水がかかった場合は、すぐにふきとってください。

## キャビネットの下に水などをこぼさない

こぼした時は、すぐにふきとってください。

木質でできていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。

2．マーブライトカウンター

## カウンターに薬液をこぼさない

付着した時は、すぐにふきとってください。

放置したままですと表面が変色するおそれがあります。

## カウンターに、硬い物を落とさない

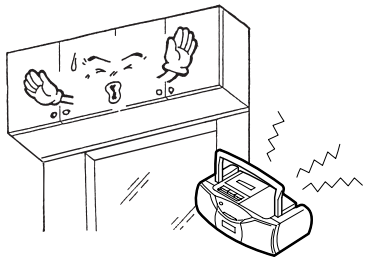
カウンターの破損の原因となります。

## カウンターの上に火のついたタバコなどを置かない

変色のおそれがあります。

3．照明

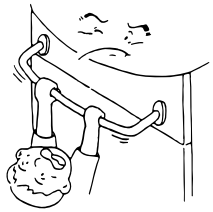
## ラジオなどの音響機器を近くで使用しない



雑音が入るおそれがあります。

4．オプション

## タオルバーにタオル以外のものをぶらさげない



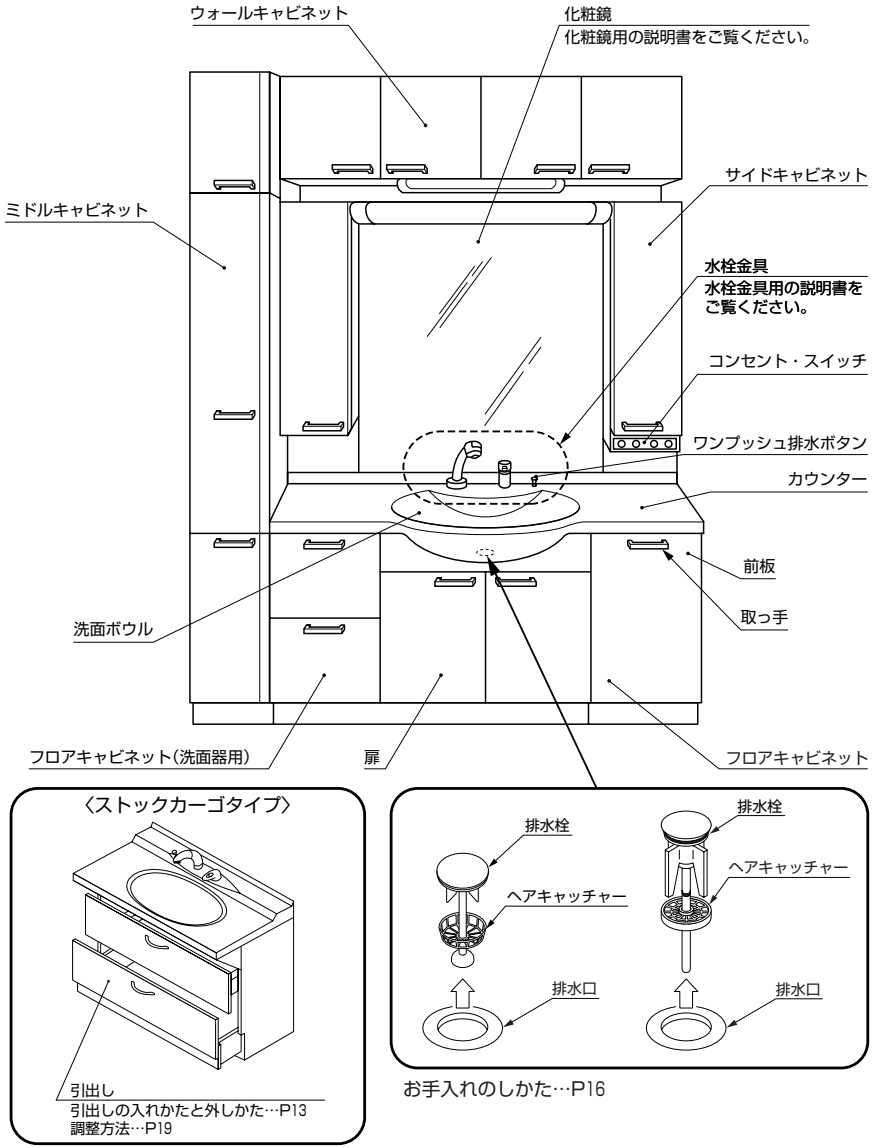
破損の原因となります。



# 各部のなまえ

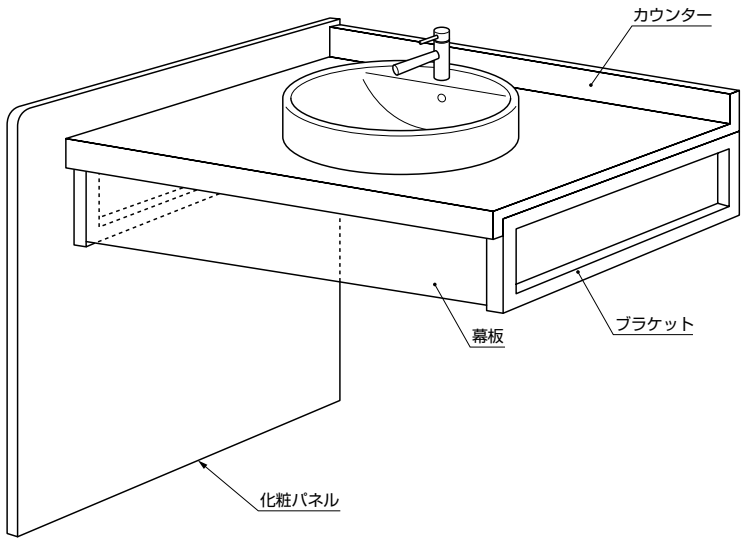
■対象製品

〈キャビネットタイプ〉



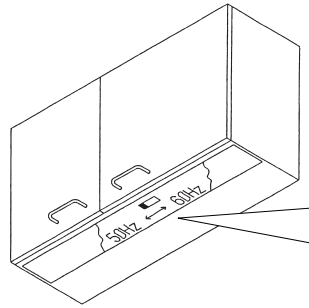

お手入れのしかた…P16

■対象製品
〈ブラケットタイプ〉






# ご使用前に




● 周波数は合っていますか

切り替えは、スイッチを押してスライドさせてください。

50Hz ⟷ 60Hz

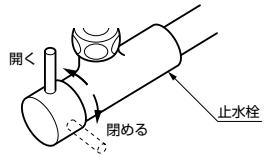
※ただし、インバーター式は周波数切り替えスイッチはありません。（切り替え不要）

照明カバーの外しかたは、P19「蛍光ランプの交換」をご参照ください。

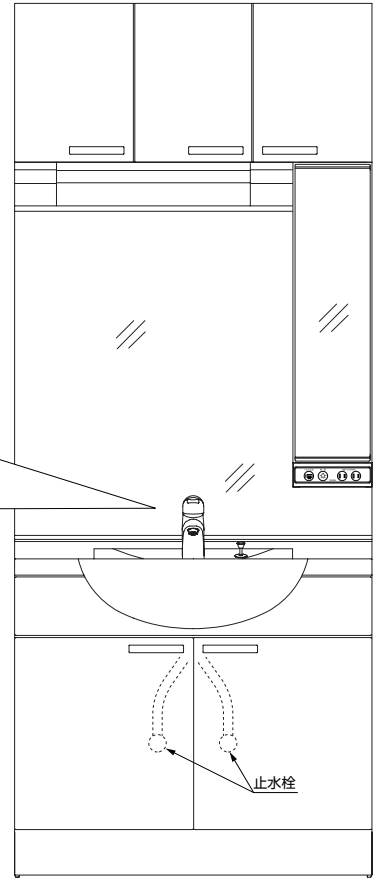
● 水の出は十分ですか

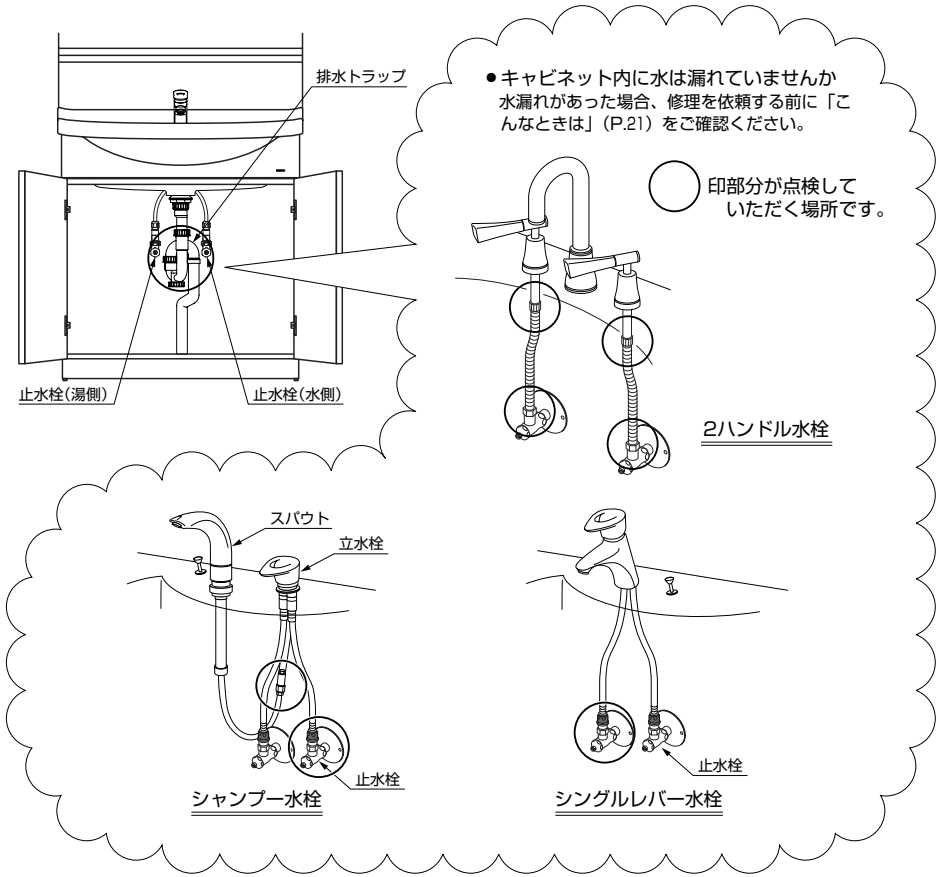
（調整要領）

キャビネット内にある止水栓を⊖ドライバーで調節し、使いやすい流量でご使用ください。湯水の出を多くしすぎた場合は、洗面器からの水はねや水あふれのおそれがありますのでご注意願います。




※オープンタイプの止水栓は、手で調節してください。






# ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願い致します。

- 新築、改築後間もない場合は十分換気を行ってください。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ふきが効果的です。
- ふだんでも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていたあとなどは、十分に換気を行ってください。



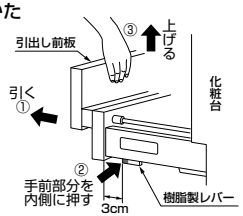
# つかいかた

※水栓金具・暖房機に関するつかいかたについては、専用の説明書を参照してください。

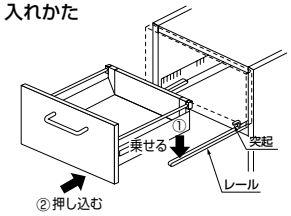
## 引出しの外しかたと入れかた（ストックカーゴタイプ）

- 引出しの外しかた
  ※床をキズ付けないように、床に布などを敷いてください。
  ※左右片側ずつレールから外してください。
  ①引出しを完全に引き出した状態にしてください。
  ②引出し下（左右）についている樹脂製レバーの手前部分を内側に押し込んでください。
  ③レバーを押し込んだまま、引出し前板を持ち上げてレールから外してください。
- 引出しの入れかた
  ①レールを完全に引き出した状態で、引出し全体をレールに乗せてください。
  ※レール後部の突起には乗せないでください。
  ②そのまま奥まで押し込んでください。「カチッ」という音を確認してください。
  ※取付後2～3回開閉し、引出しがレールに固定されているか、必ず確認してください。
- 引出しの耐荷重
  LBX751B～951Bタイプ ……30kg
  LBX1001B～1201Bタイプ …40kg

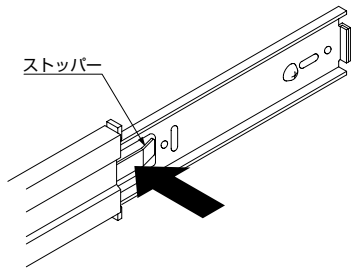
外しかた




入れかた



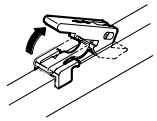

## 引出しの外しかた（内引出しタイプ）※ミドルキャビネット



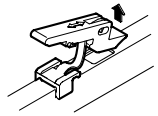

※左右レールのストッパーを矢印の方向に押して外してください。

## 引出しの外しかた（一般タイプ）

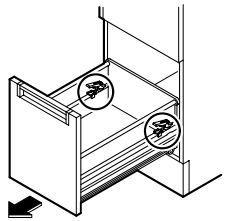
1. ストッパーを起こす



2. ストッパーを抜く

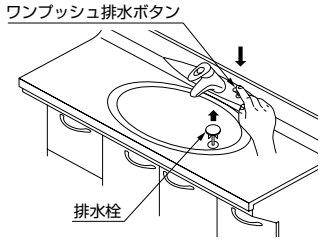


3. 引出しを取り外す



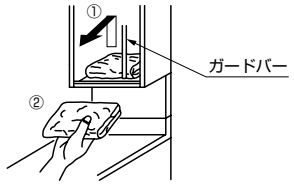
## 排水口の開閉のしかた

- ワンプッシュ排水ボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



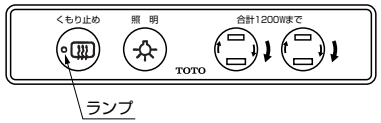

## タオルの収納のしかた

①ガードバーを上にあげて、手前に引いてください。
②タオルを収納してください。
③ガードバーを①と逆の手順で取付けてください。



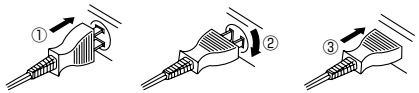

## 照明・くもり止めヒーター・コンセントのつかいかた

- スイッチボタンを押すとON、もう一度押すとOFFになります。
- くもり止めヒーターは通電中は、ランプが点灯します。

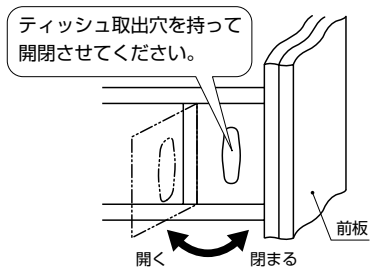



- コンセントは回転式になっていますので、下記の手順でご使用ください。

①軽く差し込む　②右に回す　③奥まで差し込む

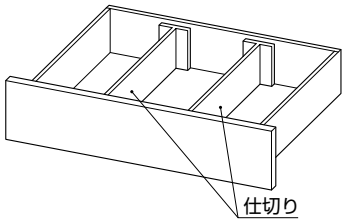



## ティッシュボックスのつかいかた




## 仕切りのつかいかた

収納物の整理にお使いください。






# お手入れのしかた

※水栓金具に関するつかいかたについては、専用の説明書を参照してください。

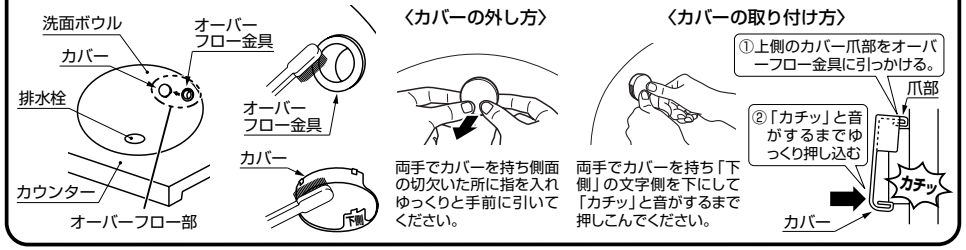
〈日頃のお手入れ〉

いつまでも美しさを保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

| | |
|---|---|
| 洗面ボウル<br>キャビネット<br>樹脂製排水管 | ●商品についた汚れ（プラスチック部分の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。<br>その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。<br>●洗面ボウルの表面に付いたしつこい汚れについては、汚れが付いた部分の水分をふき取り、「トイレのクリーナー陶器用」を汚れに直接かけて、スポンジでこすり洗いをしてください。<br>なお、洗面ボウル（陶器製）以外には使用しないでください。<br>●シンナー・ベンジンなどの溶剤やクレンザーおよびナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷をつけたりしますので使用しないでください。 |
| 排水金具<br>ブラケット<br>幕板 | ●布を使用したお手入れ<br>軽い汚れの場合、水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふきとってください。<br>ひどい汚れの場合、適量にうすめた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水ぶきしてください。<br>●「蛇口まわりのクリーナー」でのお手入れ<br>水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できる「蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。<br>●お願い：水栓の表面およびカバーの内側を傷つけるものは使用しないでください。<br>・「蛇口まわりのクリーナー」以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤<br>・シンナー、ベンジンなどの溶剤<br>・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤<br>・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど<br>●日々のご使用により排水管の内面に汚れなどが付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。<br>※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。 |
| カウンター | ●つや出しワックスを布につけてみがくと一層光沢が得られます。 |
| 水受けトレイ<br>（シャンプータイプのみ） | ●水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。<br>たまっていたら排水ホースを手前にたおして水受けトレイ内の水を排水してください。<br>注）水抜きするときは受皿を準備してください。<br>●水抜き後は、排水ホースを元にもどしてください。 |
| お手入れ用品 | ●トイレのクリーナー　陶器用（品番：ENL400、希望小売価格：800円）<br>●蛇口まわりのクリーナー（品番：ENL600、希望小売価格：1,100円）<br>お求めの際は、TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターにお問い合わせください。<br>（電話番号は裏表紙を参照してください）<br>※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかいじめご了承下さい。 |

〈オーバーフロー部の掃除〉ボウル一体形ストレートタイプ（サークル仕様）のみ

カバー部がつまると水の流れが悪くなりますので時々掃除をしてください。カバーやオーバーフロー金具が汚れている時は歯ブラシなどで汚れを落としてください。



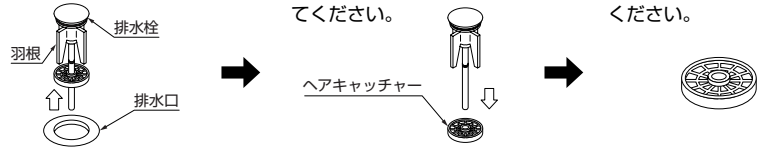
〈ヘアキャッチャーの掃除〉

ヘアキャッチャーがつまると水の流れが悪くなりますので、時々掃除してください。また、掃除の後はヘアキャッチャーは確実に差し込んでください。

**●ヘアキャッチャーを取り出して、つまったごみを取り除いてください。**

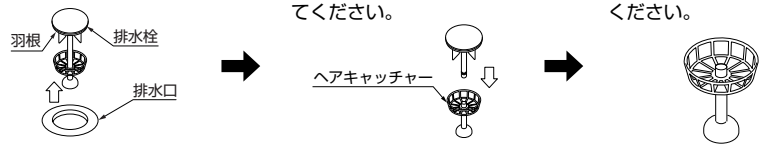
※ヘアキャッチャーが排水口に落ちた場合は、排水栓を排水口に入れてヘアキャッチャーに差し込んで取ってください。

①排水栓を取り出してください。　②ヘアキャッチャーを引き抜いてください。　③つまったごみを取り除いてください。




※ヘアキャッチャーをはめる時は、羽根に当るまで差し込んでください。

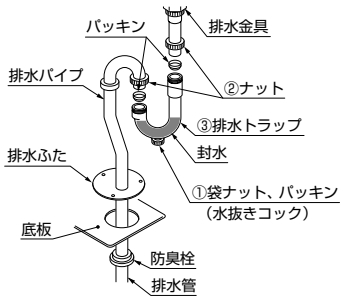
①排水栓を取り出してください。　②ヘアキャッチャーを引き抜いてください。　③つまったごみを取り除いてください。




※ヘアキャッチャーをはめる時は、奥まで差し込んでください。

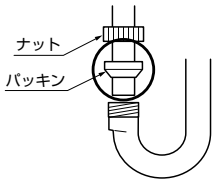
〈樹脂製排水トラップの掃除のしかた〉

排水トラップに異物がつまると水の流れが悪くなりますので定期的に掃除をしてください。




〈床排水の場合〉

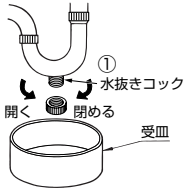
※排水トラップの接続の際は、パッキンの方向に注意してください。




■掃除をする前に

- 水がこぼれた場合のために受皿やぞうきんをご準備ください。
- 排水トラップには水（封水）がたまっていますので、トラップを外した時に水がこぼれないようにご注意ください。

①水抜きを行ってください。




●水受けの容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。

②ナット（2箇所）をゆるめて排水トラップを外してください。

③排水トラップに異物やゴミが付着していないか確認しブラシなどを使い洗い流して掃除を行ってください。
（⚠注意：トラップを外すと洗面化粧台は使用できませんのでご注意ください。）

④掃除が終った後、ナット、パッキン、排水トラップ、水抜きコックを取り付け、ナット、水抜きコックを手で確実に締めてください。（工具は使わないでください。）

⑤最後に水を流し水漏れしていないかを確認してください。



# 定期的な点検のおすすめ

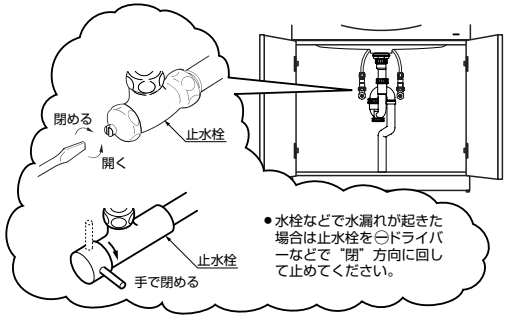
**安全・快適にご使用頂くために、定期的に以下の点検を行ってください。**

〈水栓のがたつき〉

水栓金具のがたつきがある場合、そのまま使用されますと、故障の原因となりますのでお取扱店または、TOTOメンテナンス㈱へ修理をご依頼ください。

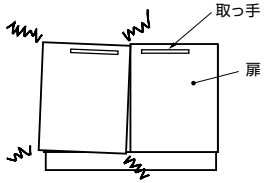
〈配管まわりの水漏れ〉

配管まわり（キャビネット内・点検口内など）の水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などを濡らすおそれがあります。水漏れしている時は、止水栓または元栓を閉め、P21の「修理を依頼される前に」の項目をご確認のうえ点検をお願いします。



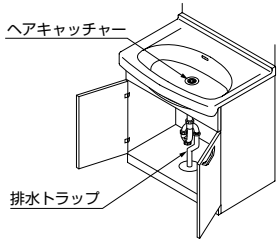

〈扉などのがたつき〉

扉や取っ手にがたつきがないか確認してください。部材の破損や脱落のおそれがあります。扉の調整ができますので、P18にしたがって丁番の調整をしてください。取っ手のがたつきについては、固定ねじを締め付けてください。（P18参照）




〈排水のつまり〉

ヘアキャッチャーや排水トラップに異物がつまると水の流れが悪くなりますので、定期的に点検を行ってください。P15、16にしたがって掃除をしてください。

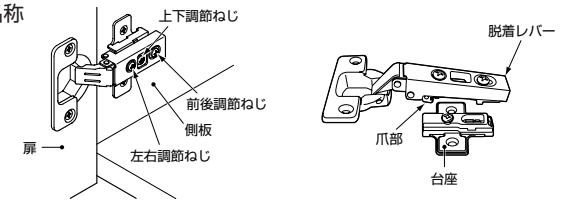



※水栓金具に付いている逆止弁は定期的に交換が必要です。詳細は水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
（逆止弁：製品から一度吐水した水などが逆流することを防ぐ部品）

## 〈扉の着脱・調整方法〉

●キャビネットの扉が長年の使用でずれたときは、丁番で調整してください。

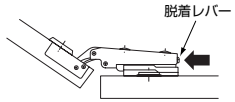
■各部の名称




■扉の着脱方法

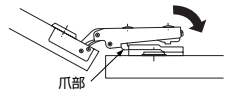
●外し方

本体後端の本体脱着レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げてください。




●取付方

丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を押し下げます。

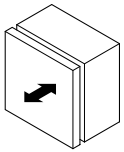



※本体がきちんと台座に装着されているか確認してください。

■扉の調整方法

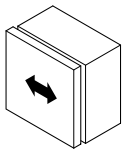
①扉の前後調節

前後調節ねじを緩め、扉を前後に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



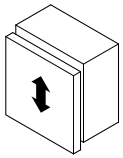
②扉の左右調節

左右調節ねじを左右に回して、適当な位置を選んでください。



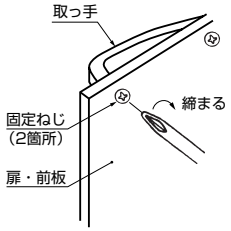
③扉の上下調節

上下調節を緩め、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



■扉や前板の取っ手の固定ねじ締め付け方法

●取っ手にがたつきがある場合は、下図にしたがって固定ねじを締め付けてください。




### ⚠ 注 意

●調整後固定ねじをしっかり締め付けてゆるみがないことを確認してください。
締め付けていない場合は、扉や取っ手が外れるおそれがあります。



## 〈蛍光ランプの交換〉

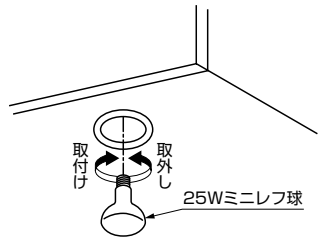
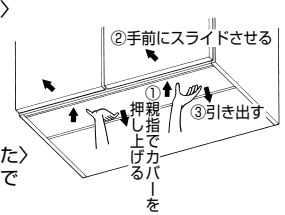
●照明カバーを外し、指定の蛍光ランプと交換してください。
（注）交換する時は、必ず照明スイッチを切り、ランプが高温でないことを確認してから行ってください。

■交換用蛍光ランプ・電球の種類（蛍光ランプ初期状態：3波長形昼白色）

| 製品名称 | 製品品番 | | 蛍光ランプ | 電　　球 |
|---|---|---|---|---|
| ダウンライトボード | LHX1350型・LHX1800型 | | —— | メーカー名：ナショナル<br>品　　名：LR100V25・S（ミニレフ電球） |
| ウォールキャビネット（蛍光灯組込タイプ） | LWX | 750型・800型・850型<br>900型・950型 | FL20W形 | —— |
| | | 1000型・1050型・1100型<br>1150型・1200型 | FL15W形 | |

■電球の取外しかた

■照明カバーの着脱方法

| ダウンライトボードの場合 | ウォールキャビネット（蛍光灯組込タイプ）の場合 |
|---|---|
|  | ※必ず両手で行ってください。<br>〈カバーの外しかた〉<br>①②③の手順で外してください。<br>  <br>〈カバーの取付けかた〉<br>外しかたの逆手順で付けてください。 |





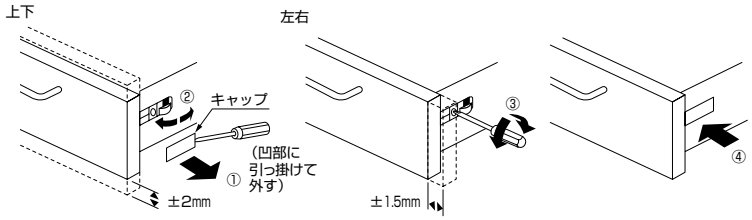
■新しい蛍光ランプが点灯しない場合

15秒待ってから照明スイッチを押してください。
それでも点灯しない場合は、もう一度15秒待ってから照明スイッチを押してください。

## 〈引出し前板の調整方法（ストックカーゴタイプ）〉

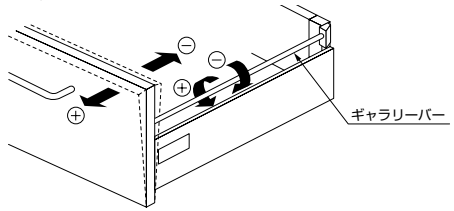
■引出しの上下左右調整

①引出し側面のキャップを外して、調整してください。
②上下は両端のダイヤルで±2mm調整できます。
③左右は引出し右側の⊕ねじで±1.5mm調整できます。
④前板の調整が終わったら必ずキャップを戻してください。




■引出しの角度調整

前板の角度調整はギャラリーバーを回転させて調整してください。



# 抗菌について

| | |
|---|---|
| 抗　菌　効　果 | 製品表面の細菌の増殖を抑制します。<br>これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。 |
| 抗菌加工部位 | 洗面ボウル |
| 抗菌剤の種類 | 洗面ボウル面：無機系（酸化亜鉛等） |
| 抗菌性能持続性 | （社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 安　全　性 | （社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 取扱注意事項 | 抗菌力を発揮させるために、製品表面はよく清掃された状態に保ってください。 |

※抗菌力は、抗菌加工した製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

# 凍結予防のしかた

- 凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店または工事店にご相談ください。）
- 排水トラップの水抜き（樹脂製排水トラップのみ）

〈排水トラップ〉

①水受けの容器を置き、排水トラップの水抜きコックを開けてください。
②水抜き後は、必ず水抜きコックを確実に閉めてください。

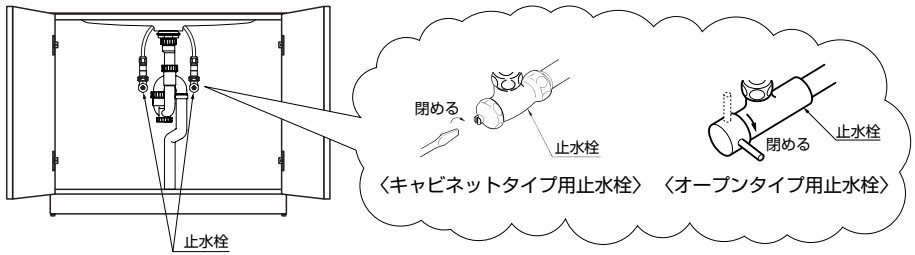
注）水抜きコックは必ず手で締めてください。工具を使用すると破損するおそれがあります。

- 水栓金具の水抜き
水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

# こんなときは

〈キャビネット内に水が漏れている場合〉

- 止水栓を⊖ドライバーで閉めていただき、修理を依頼される前に、以下の「故障かな？と思ったら」の内容をご確認ください。






〈修理を依頼される前に〉

- 水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
- 暖房機に関することは、暖房機の取扱説明書をご参照ください。
- 洗面化粧台に関することは、以下の「故障かな？と思ったら」をお調べいただき、それでも直らない時は、お求めの取付工事店またはTOTOメンテナンス（株）にご依頼ください。

なお、ご不明な点については、説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問い合わせは「お客様相談室」補修部品の購入については「TOTOメンテナンス（株）」へお問い合わせください。

〈故障かな？と思ったら〉

| 〈修理を依頼される前に〉 | | | |
|---|---|---|---|
| 現　　象 | お調べいただくところ | 処置のしかた | 参照ページ |
| ・水が出ない<br>・湯が出ない | 止水栓が完全に開いていますか。 | 止水栓を開けてください。 | P.11 |
| | 断水してませんか。 | 断水していないことを確認してください。 | – |
| ・水が漏れている | 給水・給湯管からの水漏れですか。 | 止水栓を必ず閉めて水漏れ個所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、TOTOメンテナンス㈱に修理を依頼してください。 | P.12 |
| | 排水管・トラップ部分からの水漏れですか。 | パッキン、防臭栓（点検口の下にあります）がずれていないか確認してください。ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。 | P.16 |
| ・排水の流れが良くない | ヘアキャッチャーにゴミが付着していませんか。 | ヘアキャッチャーの掃除をしてください。 | P.16 |
| | トラップ部分に異物がたまっていませんか。 | トラップ部分のナットをゆるめて外して確認したあと、掃除をしてください。 | P.16 |
| ・扉や前板にがたつきがある | 固定ねじがゆるんでいませんか。 | 固定ねじを締め付けてください。 | P.18 |
| ・蛍光ランプがつかない。 | ①電源プラグは差し込まれていますか。 | プラグを差し込んでください。 | – |
| | ②停電中ではありませんか。 | 停電中か確認してください。 | – |
| | ③ブレーカーが落ちていませんか。 | ブレーカーが落ちてないか確認してください。 | – |
| | ④蛍光ランプが切れていませんか。 | 蛍光ランプ・ボールランプの交換を行って下さい。 | P.19 |
| | ⑤上記①②③④を行ってもランプがつかない場合 | 照明器具の安全回路が作動している可能性があります。<br>15秒待ってから照明スイッチを押してください。<br>それでも点灯しない場合は、もう一度15秒待ってから照明スイッチを押してください。 | – |

# アフターサービス

## 修理を依頼されるときは

- 修理を依頼される前に、「こんなときは」（P20･P21）をご確認ください。
- 故障や修理が必要な場合や、ご不明な点がある場合は、お取扱店または当社お客様相談室･TOTOメンテナンス（株）（本説明書裏面参照）にご相談ください。
  その際、次の事をご連絡ください。

1. ご住所･ご氏名･電話番号
2. 製品品番（キャビネット内ラベルに記載）
3. お引渡日
4. 故障の内容（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

## 保証書（この説明書の巻末が保証書になっています）

- この製品は保証書にしたがってお引渡日･取付店名･取扱店印が記入してあることをご確認ください。
  また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

## 補修用部品の供給期間

- この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの:パッキンなど）の供給期間は製造中止後10年です。

**※水栓金具･電気温水器など専用の取扱説明書があるものは除きます。**
**（専用の取扱説明書のある製品は、製品に添付の取扱説明書をご確認ください。）**

- 扉･引出しの面材については製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は新シリーズの扉にて供給させていただきますのでご了承のほど、お願いします。

## 部品の交換について

無料修理により取り外された部品･製品は、TOTO（株）の所有になります。

## 保証について

- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
  例えば、「取扱説明書･施工説明書･ラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

## 修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合〉

- 修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料金 で構成されています。
  - 訪問料金：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
  - 部品代：修理に使用した部品代です。
  - 技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。**



TOTO®

# 保証書

本書は、本書記載の修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。
お引渡日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取扱店またはTOTOメンテナンス（株）（TEL:0120-1010-05 FAX:0120-1010-02）に修理をご依頼ください。
尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。
また、お客様が独自に取り付けられた他社製機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| お客様 | おなまえ　様 | 品番 | LWX150～1200型<br>LLX150～450型<br>LYX300・301型<br>LBX150～1201型<br>LFX901～1202型<br>LNX900～1200型<br>LHX1350・1800型<br>LFX900H，LFX20型<br>（水栓金具･暖房機は除く） |
| | おところ ㊀ | | |
| お取扱店名 | ㊀　Tel　㊞ | | |
| お引渡日 | 年　月　日 | 保証期間 | お引渡日から2ヵ年 |

## ★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お引渡日、お取扱店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

## 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取扱店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取扱店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取扱店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
   - イ 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - ロ お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
   - ハ 火災･地震･水害･落雷･凍結･その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷。害虫や小動物による故障及び損傷。
   - ニ 指定以外の電源（電圧･周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷。
   - ホ 一般家庭以外（例えば車輌･船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
   - ヘ 砂やごみかみによる不具合及びパッキン･コーキング等消耗品の損傷。
   - ト 電球等、消耗部品の交換。
   - チ 施工上の不注意、過失による場合。
   - リ 本書の提示がない場合。
   - ヌ 本書にお客様名、お取扱店名、お引渡日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   - ル 他社製機器に起因する故障及び損傷。
   - ヲ 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合。
   - ワ キズ等の外観の不具合で、引渡し時に申し出の無かったもの。
   - カ 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。
8. 無料修理により取り外された部品･製品は、TOTO（株）の所有となります。

## 〈サービス記録〉

| 年月日 | サービス内容 | 担当者 |
|---|---|---|
| | | |

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）にお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL 0120-03-1010　FAX 0120-09-1010